

日常生活で大事にした方がよいこと ～進路学習から～

校長 鈴木 香子



先日、B部門1年生の廊下にたくさんの付箋が貼られた黒い模造紙が掲示されていました。近づいてみると、「進路」の時間に学習したもののようです。【日常生活で大事にした方がよいこと】と書かれたタイトルの下に、〈学校〉〈家〉の場面ごとに生徒達が考えた【大事にしたいこと】の付箋が貼られていました。一部を紹介します。

〈学校編〉

- ・あいさつをする。
- ・敬語を使う。ことばづかい。
- ・お互いをほめ合う。
- ・掃除をやる。
- ・感謝。
- ・苦手な運動を頑張る。
- ・給食を残さない。
- ・体調管理。
- ・助け合う。
- ・ルール、マナーを守る。

〈家編〉

- ・お手伝いをする。
- ・せんたくものを干す、たたむ。
- ・お皿を洗う。
- ・自分のことは自分でやる。
- ・勉強をがんばる。
- ・早寝、早起き。
- ・時間を見て行動する。
- ・朝起きたらあいさつをする。
- ・家族。
- ・食事。

同じような意見はまとめられ、『あいさつ』『ありがとう』『時間』『健康』『手伝い』等、カテゴライズされていました。たくさんの付箋を読んでいると、生徒達が一生懸命に考えている様子が目に浮かぶようでした。そして、1枚1枚から生徒達のやる気を感じることができました。

さあ、あとは実行です！生徒達の前向きな気持ちを学校でもご家庭でも、後押ししてあげましょう。自分でできるように、ほんのちょっと準備してあげてください。上手にできなくても、毎日できなくても、やろうとしていることを褒めてあげてください。小さな成功や小さな励みで、生徒達はもっともっと頑張ることでしょう。授業で学んだことが生活の中で活かせるように、学校と保護者の方々とつながり、子ども達を同じ方向で支えていきたいと思っています。もうすぐ夏休み。何かチャレンジできるといいですね。

令和7年7月

